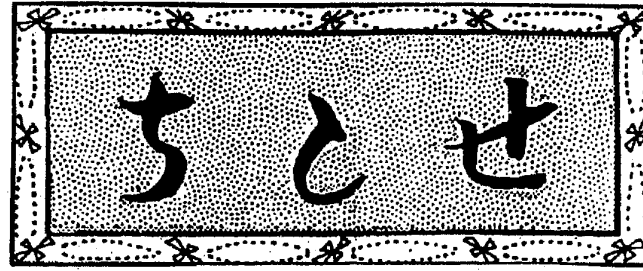
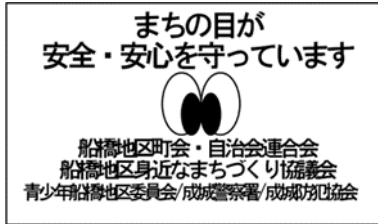


発行・編集 ミニコミ「ちとせ」編集委員会
事務局 船橋まちづくりセンター
電話 3482-0341
2023.3 No.125



▲ミニコミ紙は世田谷区のホームページからご覧いただけます。二次元コードまたは、区HP内、「ミニコミ 船橋」で検索

「多世代が交流する 笑顔あふれるまちへ」

「黙食」とマスクは緩和へ 希望丘小学校

区立学校の新型コロナ対策は、少しずつ緩和されているようです。希望丘小学校、戸田校長にお聞きしました。コロナ禍の給食は一人ずつパーティションを立てての「黙食」でしたが、パーティションを外して最小限の会話ができるようになりました。

卒業式では、児童はマスクを着用しなくてもいいのですが、着用したい児童については、取り外すことを強制しないとのこと。卒業式で行われる「よびかけ」や合唱では、体育館いっぱいに元気な子どもたちの声が響くことでしょう。



給食風景(希望丘小学校)▶

世田谷福祉専門学校 惜しまれつつ閉校に

～最後の研究発表会を開催

船橋7丁目環八際にある緑の校舎の世田谷福祉専門学校。1984年大東学園専門学校として開校し、1996年に2年制の介護福祉学科を創設して以来、世田谷区で唯一の介護福祉士養成学校として多数の卒業生を全国の介護施設に送り出してきました。地域の行事にも積極的に参加し、地元で溶け込んでいます。最近制度の変更などにより入学希望者が減り、留学生を増やしてきましたが、コロナ禍もあり、2021年度より募集停止しています。

2月28日(火)に最後の在校生26期生の卒業研究発表会が烏山区民会館で開かれ、20名の発表がありました。皆さん介護施設での実習模様について、利用者一人一人に真剣に向き合い、何とか改善しようと工夫し実践した内容を発表していました。三木学校長は、「介護福祉士養成校の学生たちは、介護の知識や技術を学ぶだけでなく、介護に必要な"心"が養われている。この"心"が大切だ。」と述べています。

地域の学校が幕を閉じることは寂しいことですが、そこで学んだ卒業生の活躍を期待しています。



▲世田谷福祉専門学校の校舎



＼まちに桜を見に行こう！／

船橋・千歳台 桜の名所めぐり

春です！まちを歩いてみませんか。この地域には、昔ながらの桜の大木がたくさんあります。お気に入りの桜の名所で地図に載っていない場所がありましたら、ぜひ編集部教えてください。今年は3年ぶりに桜まつり実施の計画も進んでいます。開催情報については、船橋まちづくりセンターにお問合せください。



▲桜の名所、希望丘公園



▲船橋葎根会さくらまつり(コロナ禍前)



船橋地区の桜まつり情報

名称	日付	場所	主催
千歳台廻澤花まつり	4月1日(土)	希望丘記念公園	千歳台廻澤町会
船橋葎根会さくらまつり	4月8日(土)	葎根公園	船橋葎根会



芦花公園の河津桜▶



▲フレール西経堂 烏山川緑道の桜並木

地区の行事予定

日付	内容	会場
3/11(土)	船橋会防災体験ラリー	船橋小学校ほか
3/12(日)	葎根会体験型防災訓練	葎根公園
3/18(土)	ご近所フォーラム2023	成城ホール
3/20(月)	区立中学校卒業式	
3/24(金)	区立小学校卒業式	
3/25(土)	歩こう会	北沢川緑道ほか
3/26(日)	子どもぶんか村発表会	千歳台小学校
3/28(火)	健康講座(体操)	千歳温水プール
4/6(木)	区立小学校入学式	
4/7(金)	区立中学校入学式	
5/21(日)	古着・古布回収	管内6カ所
6/4(日)	第20回船橋おおばまつり	船橋地区会館ほか

※新型コロナウイルス感染状況等により、内容が変更になる場合があります。

【第18回 子どもぶんか村発表会】

スローガンは「ブラボー！新時代の幕開けだ！」
演劇・Jr.コーラス・Jr.オーケストラ・科学・いけば・茶道・ボランティア・ものづくりの各くらぶの子どもたちが、日頃の活動の成果を舞台と展示で発表します。

- 日時 2023年3月26日(日) 13時～16時
- 会場 世田谷区立 千歳台小学校 体育館ほか
- 申込み 観覧は事前にお申込みいただくとスムーズです。二次元コードまたは船橋まちづくりセンターへ。



▲申込みはこちらから

■ 特殊詐欺のキーワードはこれ！ 船橋葎根会

船橋葎根会では、12月17日(土)、船橋まちづくりセンターで、防犯座談会を開催しました。講師は成城警察署生活安全課署員。「成城警察署管内では特殊詐欺が高止まりして後を絶たない状況」との講話があり、詐欺を見破るキーワードを学びました。これらのキーワードが出たら、すぐに110番を！

詐欺名	加害者	キーワード
還付金詐欺	区役所職員を名乗り	⇒ATMで医療費の還付金手続きが出来ます。
オレオレ詐欺 (ワタシワタシ詐欺)	息子や娘(親族)等を名乗り	⇒現金・小切手を失くした。上司(同僚・友人)が取りに行くから渡してくれ。
預貯金詐欺	警官・銀行協会職員等を名乗り	⇒キャッシュカードを確認するから暗証番号を教えてください。

また、2月26日(日)には成城防犯協会から青パトを借り、防犯パトロールを実施。葎根公園内に駐車した青パトの運転席に乗ったり、写真を撮ったりできると、公園で遊んでいた親子連れが集まってくれました。参加者は路地などをめぐって町内を歩き、防犯カメラや地下式消火栓の位置などを確認しました。



◀のぼり旗をもって、「街角探訪」に出発！

■ 団地夏まつり、3年ぶりに開催へ 希望ヶ丘団地

希望ヶ丘団地ではコロナ禍でも高齢者クラブ「望みの会」の活動(健康体操、歩行会、健康麻雀、輪投げ等)を続け、声をかけあってコミュニティづくりに努めてきました。

また、ポッチャチーム「ポッチャアミーゴ」は、2月2日(木)に希望ヶ丘地域体育館(希望ヶ丘複合施設)でのイベントを開催。区から2名のインストラクターが派遣され、15名の参加者がワンランク上のテクニックを受講し、健康づくりに励みました。

一方、飲食を伴うため開催を見合わせてきた「希望ヶ丘団地夏まつり」も、2023年度は開催の流れにあるそうです(総会で正式決定)。



▲コロナ禍前の夏まつりの様子

■ 災害時安否確認カードの訓練実施 船橋会

大災害時には救助が必要な方をいち早く見つけ、声をかけることが大切です。船橋会では今年度から『災害時安否確認カード』を配布しています。導入にあたっては町会の方、集合住宅の代表者を対象に説明会(計6回)を開催し、昨年11月23日(祝日)に「安否確認訓練」を実施しました。

訓練は、午前10時の防災行政無線による呼びかけを合図に、玄関先等の道路から見えやすい場所に黄色いカードを掲示するというもの。町会の部長・組長が掲示状況を確認し、町会事務所まで報告しました。

参加した町会員のうち、戸建て住宅では57%、集合住宅では56%の方が、掲示されました。

次回は、3月11日(土)に「安否確認訓練」と「防災体験ラリー」を実施します。詳しくは船橋会HPをご覧ください。



黄色いカードを外から見える所に掲示して無事を知らせます▶

ゆっくり動き始めたよ！

新型コロナウイルス感染第8波が過ぎたようです。
防犯、防災、お祭りなど、再び動き出した地域的话题を集めました。

■ 船橋フェニックス全国大会出場決定

少年野球チーム、船橋フェニックスBチーム(5年生、4年生で構成)は、2022年10月30日(日)の東京都学童軟式野球大会新人戦の決勝戦で板橋区代表高島エイトBチームに勝ち、初優勝を飾りました。

世田谷区では初めて東京都の頂点となり、7月下旬に高野山旗学童軟式野球大会(和歌山県)に出場。夏の大会が楽しみです。



▲都大会初優勝、おめでとう！

■ 令和4年度日赤船橋分団社資募集のご報告

今年度は皆さまから1,231,249円が集まりました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。来年度もご協力よろしくお願いいたします。

■ スマホ講座で楽しく学ぶシニアの皆さん

今年度、シニアのスマホ初心者対象に、区は全てのまちづくりセンターで計7回(うち5回はスマホ講座、2回は個別相談会)の無料講座を開催。船橋まちづくりセンターでも11～2月にかけて実施し、毎回申し込みが満員となる盛況ぶりでした。

スマホ講座には10人ほどが集まり、講師と操作サポーターが指導。ほぼマンツーマンで基本操作からカメラ機能など、2時間半をかけてゆっくり丁寧に楽しく学んでいました。今後の予定などは船橋まちづくりセンターまで。

また、区は千歳温水プール4階健康運動室をシニアの居場所「なごみの広場ちとふな」に指定し、世田谷区社会福祉協議会による各種のイベントを開催。スマホ教室は毎月1～2回、参加費無料(入場料360円が必要)。詳しくは世田谷区社協まで5429-2233。



▲動画撮影の練習をする受講者

■ お囃子にのせてまちづくり 千歳台廻澤町会

マンションが次々と建設され人口が増えている千歳台。かつては廻澤と呼ばれるのどかな農村地帯だったので、今もそのよさを生かしたまちづくりが進められています。

千歳台の中心にある廻澤神社では、2023年度は3年ぶりに盆踊り、秋祭りを開催する予定です。また、念願だった神社の大規模修繕も予定されているとのこと。神社を拠点とする廻澤囃子保存会は、船橋囃子や上祖師谷囃子の皆さんとの共同練習でお囃子の伝統を守り、正月には獅子舞が町をめぐると、地域にしっかりと根を下ろしています。

一方、都市化した町を守るため、千歳台廻澤町会では防災訓練の他、昨年12月には区民防災組織として砧地域D型可搬式ポンプ操作研修会・発表会に参加するなど、防災・防犯のまちづくりにも力を入れています。



D型ポンプ放水訓練での廻澤町会の皆さん▶

【編集後記】

ミニコミ紙「ちとせ」66号(平成15年3月発行)に、桜前線便りと題して桜マップが掲載されています。それから20年。老木が伐採され、新しい住宅が増えて、まちの景色もずいぶん変わりました。

青少年船橋地区委員会主催の地域研修会「久一さんに聴く、このまちのむかしばなし」(2月18日、希望ヶ丘小学校)では、昭和3年の誕生からこのまちで生きてこられた高橋久一さんのお話をうかがいました。のどかな牧場の話、戦争のこと、環状八号線・小田急線の開通。子どもからも大人からも、「久一さんから聞きたい！」と、様々な質問が続きました。

ミニコミ紙「ちとせ」は、このまちの情報をできるだけまんべんなく、多世代に読んでもらえるようにと記事を選んでいきます。時代を切り取ってまちの様子を次世代に伝えることも、役割のひとつです。(U)